

# EU Indicators

発表日: 2021年6月2日(水)

## 欧州経済指標コメント: 5月ユーロ圏消費者物価

～物価上振れもテーパリングはまだ先～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

首席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

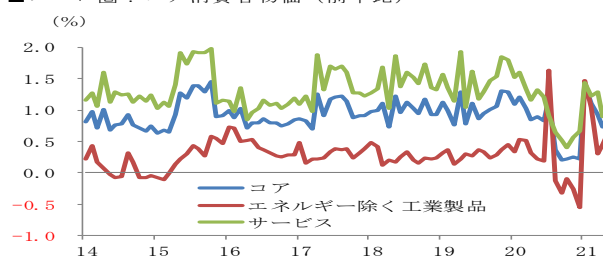
- 1日に発表された5月のユーロ圏の消費者物価の速報値は前年比+2.0%と前月の同+1.6%から一段と加速し、2018年10月以来の2%に到達。速報段階で入手可能な内訳は、エネルギー価格（前月：同+10.4%→今月：同+13.1%）の上昇率が一段と加速したほか、前月に上昇が一服したコア物価（同+0.7%→同+0.9%）が再加速。コア物価の細かい内訳は確報値の結果を待たなければならないが、エネルギーを除く工業製品（同+0.4%→同+0.7%）、サービス価格（同+0.9%→同+1.1%）がともに上昇加速。前月にコロナ危機開始時の品不足懸念による押し上げが一服した食料・アルコール・たばこ価格（同+0.6%→同+0.6%）は不変。
- 前日に発表されたドイツの消費者物価が予想を上回る上昇加速。内訳が公表済みの州別データによれば、エネルギー価格の上昇加速に加えて、パッケージ旅行が上昇を牽引した。金額の大きい同費目は月毎の変動が大きい、行動制限解除による旅行需要回復が上昇につながった可能性がある。フランス、イタリア、スペインの上昇加速は、主にエネルギー価格の押し上げによるもの。
- 向こう3ヶ月のPEPPの買い入れ方針を発表するECB理事会を10日に控え、直前に発表される物価統計に注目が集まった。今回の物価上振れはエネルギー価格と経済活動再開による一時的な要因が中心とみられ、中長期的なインフレ圧力の高まりは今のところ観察されない。なお、見通し作成時のカットオフ日の関係で、今回の物価計数はECBの新たなスタッフ見通しには反映されない。最近のECB高官による発言は、早期のテーパリング開始観測を牽制するものが目立つ。10日の理事会では大幅な買い入れを続ける方針を示唆しつつ、経済活動再開後の物価の基調を見極めながら、実際の買い入れ額を減らす「隠れテーパリング」で市場の反応を見ると考える。

■ユーロ圏: 消費者物価 (前年比)



注: コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギーを除く  
出所: Eurostat

■ユーロ圏: コア消費者物価 (前年比)



注: コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギーを除く  
出所: Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価 (%)

	2020				2021											
	2Q	3Q	4Q	1Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
消費者物価 (前期比)	-0.4	0.0	0.1	1.3	0.2	-0.4	-0.0	0.1	0.1	0.1	1.1	0.0	0.2	0.1	0.2	
消費者物価 (前年比)	0.2	-0.0	-0.3	1.1	0.4	-0.2	-0.3	-0.3	-0.3	-0.3	0.9	0.9	1.3	1.6	2.0	
コア消費者物価 (前年比)	0.9	0.6	0.2	1.2	1.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	1.4	1.1	0.9	0.7	0.9	
食料/アルコール/たばこ (前年比)	3.4	1.8	1.7	1.3	2.0	1.7	1.8	2.0	1.9	1.3	1.5	1.3	1.1	0.6	0.6	
食料 (前年比)	3.3	1.4	1.4	0.8	1.6	1.2	1.4	1.7	1.5	0.9	1.0	0.8	0.7	0.0	-	
アルコール (前年比)	0.8	0.0	-0.2	0.4	-0.0	0.1	0.0	-0.2	-0.0	-0.3	0.3	0.5	0.4	0.6	-	
たばこ (前年比)	5.6	6.2	5.6	5.1	6.3	6.2	6.0	6.0	5.4	5.4	5.4	5.6	4.3	4.4	-	
エネルギー (前年比)	-10.3	-8.1	-7.8	-0.6	-8.4	-7.8	-8.2	-8.2	-8.3	-6.9	-4.2	-1.7	4.3	10.4	13.1	

注: 消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所: Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

